



「大阪一鳥取 1000 円高速バス」の開始により外国人観光客が増加しました

本市と日本交通（株）とが連携し、平成 29 年 6 月 1 日より運行開始した「外国人観光客 1000 円高速バス」（なんば OCATー鳥取駅バスターミナル）は、開始 2 ヶ月で 1,000 人を超える方にご利用いただき、外国人観光客の鳥取への誘客促進に向けて好調なすべり出しを見せました。7 月 31 日までの利用実績等について下記のとおりお知らせします。

記

1. 利用実績

(1) 利用者総数 1,438 人 (6/1～7/31)

■大人：1,340 人 小人：98 人

■利用者国籍別割合 中国：29.9% 台湾：28.6% 香港：21.7%
韓国：9.7% その他：10.1%

(2) 6、7 月の外国人観光客の状況（※は前年同時期の件数及び前年比）

■外国人観光客サポートセンター案内件数 1,731 件 ※1,668 件（3.8%増）

■宿泊者数 4,589 人 ※2,909 人（57.8%増）

■砂の美術館入館者数 5,422 人 ※3,485 人（55.6%増）

■2000 円タクシー（人/3 時間）の利用件数 616 件 ※571 件（7.9%増）

(3) 開始 2 か月の状況を踏まえた利用見込み数（H30 年 3 月末まで）

■5,400 人 ※当初想定数 1,000 人

2. これまでのプロモーションについて

海外の有名タレントやメディア等を招聘し、実際に 1000 円高速バスをご利用いただき、SNS や旅行雑誌等で広く情報発信するとともに、台湾の旅行博覧会や大阪のイベントなどにブース出展して PR 活動を展開しました。

■有名タレント、メディア等による取材

期日：4 月 8 日（土）～4 月 12 日（水）

内容：香港、台湾での PR のための動画、写真撮影。5 月から定期的に Facebook 及び現地旅行雑誌等に掲載。

■外国人観光客を対象とした「地旅フェス in 大阪ミナミ 2017」での PR

期日：5 月 20 日（土）、5 月 21 日（日）

内容：山陰インバウンド機構と連携し、ブースにてチラシを配布。またステージでの広報。

3. 今後の取組み

外国人観光客のさらなる誘客に向けて、引続きプロモーション活動を展開していくとともに、商業施設・宿泊施設などにおける案内表示の多言語化や免税販売の促進、また外国人に人気の高い体験メニューの造成など、官民連携による受入体制の充実を図ります。